

日本天文学会評議員会 議事録

日 時：1999年10月8日（金）12時00分～13時00分

場 所：九州大学六本松地区 新一号館 N123教室

出席者：家、池内、今井、尾崎、古在、小杉、谷口、羽部、半田、松田、井上、上野、
岡村、加藤、小山、須藤、福江、福島、観山、吉田
出席者20名 欠席者10名 うち委任状6名。

他に理事会から庶務理事大石、柴田、会計理事立松、紀伊、年会理事吉川1が出席

議事に先立ち、議長に岡村定矩氏を、署名人に池内了氏、福江純氏を選出した。

議事の経過及び結果

1. 前回(1999年7月17日)の評議員会議事録が報告され、承認された。
2. 1999年度秋季総会について大石庶務理事より説明があった。前回の評議員会で承認された2000年度事業計画案と予算案が議案となる。事前投票数は240を越えており、総会は成立する見込みであることが報告された。
3. 改訂を進めている各委員会内規の改定案が大石庶務理事より提示され、説明があった。提示資料に基づいて、内規制定の必要性も含め様々な視点から賛否両面の意見交換が行われた。これらの意見を踏まえながら理事会でさらに案を練り上げることとなった。
4. 2000年春季年会で開催予定の「ジュニアセッション」の趣旨説明が吉川年会理事より行われた。様々な質疑応答ののちジュニアセッションの実施が承認された。
5. その他
 - (1) 学術交流費の収支状況に関する資料を大石庶務理事が説明した。賛助会員数は漸減しているため、賛助会員になるメリットを前面に出すべきではないかとの議論があった。
 - (2) 内地留学奨学金の応募者が3名あり、10月7日に選考委員会が聞かれ、そのうち2名に奨学金を与える方針であることが、大石庶務理事より報告された。正式な報告書は次回の評議員会で提出される予定である。
 - (3) 国立大学の独立行政法人化について総会で問題提起し、学会としての意見表明をすることについて池内氏より提案があり、総会で時間を持つことになった。
 - (4) 林忠四郎賞の推薦依頼が尾崎理事長よりあった。

[天文学会ホームページに戻る](#)